

早雲だより

2023.2.20
第158号
歴史グループ早雲
代表 井上一夫

第一七四回 歴史ハイキング 報告

二つの継体大王陵をたずねる

2023年1月22日(日)

はじめに

例会当日は、冬の寒さも和らいで、好天のハイキング日和になりました。JRのダイヤの乱れは多少あったものの集合場所のJR摂津富田駅前に参加者29名が揃いました。今回のハイキングは歴史グループ早雲スタッフの井内氏と一瀬氏の企画で開催しました。全員集合を待つ間、恒例の「井内講座」を開始し、難題のクイズに頭をひねりました。本日散策する高槻市は、旧石器時代から戦国時代に至る歴史遺産の宝庫であります。今回は、淀川流域最大級の前方後円墳で継体天皇陵と宮内庁が定める茶臼山古墳や大王の真陵とみられる今城塚古

墳、わが国最古最大の埴輪制作遺跡、等々、高槻市北部に点在する遺跡や古墳を中心に埋もれた祖先の足跡を訪ねます。

各所で説明をしていただいた早雲のスタッフの各氏並びに今城塚古墳で案内をしていたいただいたボランティアアガイドの皆さん、ありがとうございました。

見学は、太田茶臼山古墳～陪塚(3カ所)～新池埴輪制作遺跡(風食)～鬪鶏山古墳～今城塚古墳(見学後解散)の順で行いました。見学場所の概要を以下に掲載します。

① 太田茶臼山古墳

宮内庁により「三嶋藍野陵(みしまのあいのみさき

き)」とし、第26代継体天皇の陵として治定されています。

全国では21位の規模の古墳で5世紀中葉頃の築造と推定されます。発掘調査では埴輪埴輪・形象埴輪が検出されており、これらは新池埴輪制作遺跡の生産とされています。



(写真) 太田茶臼山古墳

築造年代は継体天皇の没年(継体天皇25年(531年))と合わず、所在地も史書の記述と食い違つてから、現在では真の継体陵については今城塚古墳とする説が有力視されています。それでは、この古墳にはど

なたが葬られているのか疑問がわきます。

一説によると雄略天皇の父、允恭天皇の皇后のお兄さんのお墓とか。

② 継体天皇陵(陪塚)・二子山古墳・番山古墳



(写真) 継体天皇陵(陪塚)



(写真) 二子山古墳



(写真) 番山古墳

太田茶臼山古墳の墳丘の近くには陪塚とみられる古墳数基がみられます。

陪塚とは大きな古墳に近接してある小さな古墳。近親者や従者を葬ったと伝えられますが、特定の副葬品のみを納めたものもあります。現地での説明によると古くは生贄もあったそうですが、埴輪に変わっていったようです。

③ 新池埴輪制作遺跡 (ハニワ工場公園)

新池埴輪制作遺跡は5・6世紀の遺跡で、埴輪窯18基と工人集落からなる全国最大級の埴輪工場跡です。

太田茶臼山古墳・陪塚および今城塚古墳等の埴輪は当工場で造られました。ハニワ工場は全国約90か所で見つかっています。しかし大王のためのハニワ工場のようなものがあきらかに残っているのは、ここだけです。



(写真) ハニワ窯



(写真) ハニワ工場館



(写真) ハニワ工房

④ 鬪鶏山古墳



(写真) 鬪鶏山古墳・社殿の奥

鬪鶏野神社の背後に鬪鶏山古墳があります。平成14年に後円部から未盗掘の竪穴式石室2基が発見され、石室内部のファイバースコ

ープ調査で三角縁神獸鏡や石製腕飾り、木棺の一部などが確認された。文化庁の発掘許可を得る為に長期間に及び準備がすすめられています。

⑤ 今城塚古墳 (継体大王の眞の陵墓)



(写真) 今城塚古墳



(写真) 埴輪制作場

淀川域で最大級の前方後円墳「今城塚古墳」は西向きで全長190mの墳丘の周囲には三重の濠が巡り、総長約350m・総幅約340mもの規模を誇ります。6世紀前半の築造とされ、学術的には「日本書紀」が531年没とする継体大王の眞の陵墓と言われています。



(写真) 今城塚古墳 (墳丘内)

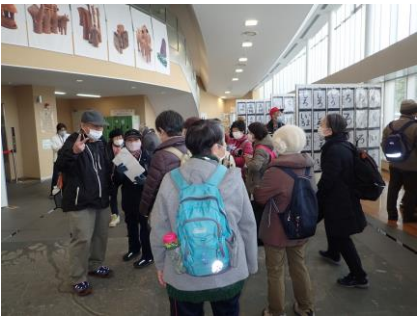
調査によって築造当時の形状や後円部の墳丘内石積、石室基盤上など墳丘構造に迫る重要な証拠が得られました。

また、3種類の石棺の破片や銀象嵌の刀装具、ガラ

ス小玉などの副葬品の一部も出土しました。なかでも北側内堤から見つかった、精巧な形象埴輪群で構成される埴輪催事場は、大王陵の埴輪祭祀の実態をしめすものとして注目されています。

⑥ 今城塚古代歴史館

古墳公園に隣接する歴史館では、三嶋古墳群の概要をはじめ今城塚古墳の発掘調査で判明した、古墳づくりのさまざまな工夫を実大のジオラマ模型や映像も用いながら解説しています。実物の埴輪や豊富な出土品を展示しています。



(写真) 今城塚古代歴史館内

一口感想

M・O

当日の申し込みにもかかわらず参加することができてうれしいです。

「二つの継体大王陵」というのでミステリーツアーかと思ったのですが、違いました。宮内庁と研究者の説が違うのでした。ボランティアガイドさんのいいいな説明でよくわかりました。ハニワ工場公園の見学や今城塚古墳など個人では参加することがむづかしい所に行けてよかったです。役員の皆様にはお世話になりました。いつもありがとうございます。



H・MA

井上代表をはじめ役員の方々のお世話で、かねてより宮内庁と考古学者達の間で異なった見解になっている二カ所の「継体天皇陵」を直接訪れることが出来非常に充実し

たウォーキングになりました。最初に訪ねた「太田茶臼山古墳」ではそれほど感銘を受けませんでした。

日本最大級の「新池埴輪製作所跡」並びに淀川域最大級の「今城塚古墳」は興味深く強い印象を受けました。

就中詳細な説明を受けながら「今城塚古墳」の埴輪祭祀場、の埴輪群をま見し、また三重の濠を巡らした広大な墳丘に登ることが出来感激をいたしました。



Y・M

高槻市在住の私は、今まで何度も今城塚古墳に行っている。しかし、今回また気づかせられたことがあった。今城塚古墳は、古墳時代の史跡だがそれ以降の時代もその周辺に住んでいる人々が利用していた。石室の石を他の物に使ったり、古墳の堀の水を農業用水にしたりなど。史跡に人を入れずに保存という形もあれ

ば、この今城塚古墳のように24時間出入り自由する形もある。史跡にもさまざまな形がある。

これからもどんな形の史跡に出会っていただけるのか楽しみです。



H・MO

二つの継体大王陵を中心に

大寒も過ぎ朝晩の冷え込みも一段と厳しさを感じながらも、本日は風も無く、穏やかな陽気で最高のハイキングが期待できそう。

継体天皇の出自は、我が滋賀県の高島市で、父の死後、母の出身地越前に行つてから樟葉での即位までの空白の”謎の大王”と呼ばれた継体天皇の真実について、大いに興味が湧きワクワクの気分で見聞。

最初は、茨木市の宮内庁管轄の「太田茶臼山古墳」築造年代は、継体天皇の没年と合わず、所在地も定か

ではなく、宮内庁の意地だけで治定されている感じ。

それに反して、継体大王の真の陵墓であるとする有力な学説もある、「今城塚古墳」は茨木市に対抗するかのよう保存・復元・整備事業などに総力で取り組んでいる高槻市には感服。

太田茶臼山古墳と今城塚古墳の両者は一体どのような関係にあったのか。

その規模から推察して両者も当地に勢力を持つ強大な権力者であったことに間違いないでしょう。益々興味が尽きません。



(写真) 今城塚古墳

【井内講座】

クイズ(京のうたよの)

問題 一

♪一かけ二かけ三かけて四かけて五かけて橋をかけ、~~~~~遙か彼方を望めれば、十七、八の姉さんが、花と線香を手にとって~~~~~さて問題です。彼女はその後父親の墓参りに行くのです。がこの十七、八の姉さんの父親はだれでしょう。

元歌があります。原曲、元歌の中で、久世の() 飯、吉祥(きつちよ)の() 飯、またも竹田の() 飯という

歌詞が出て来ます。現在では入ルシーはダイエット食ですが、歌われた当時では贅沢でありませんでした。さて問題です。それぞれの()に入る飯を下から選んでください。
a. 芋飯 b. 白菜飯
c. 大根飯 d. 菜飯
e. もんば(おから)飯
f. キャベツ飯

問題 二

♪丸竹夷一押御池、姉三六角蛸錦、四綾仏高松万五条、雪駄ぢやらぢやら魚の棚~~~~~さて問題です。ぢやらぢやらと音がする雪駄の裏に張り付けている金具の名前は、何というのでしょうか。

問題 四

♪京都大原三千院 恋につかれた女が一人
「女人」はテュークエイセスが歌ったご当地ソングとして大ヒットし、渚ゆづ子や石川さゆりさんがカバーしています。さてこの歌の中に出てくる大原には有名な大原女がいます。ところが一時違いの小原女もいました。大原女と小原女の違いは何でしょうか。

問題 五

京都には大原女(小原女)、白川女、桂女など「ひさぎめ」といわれる物を販売する女性達が活躍していました。この地に高雄に梅ヶ畑からは「こや床机(しょうぎ)、鞍掛を売り歩いていた女性たちがいきました。その名前は、

問題 六

島田のフンブンという歌があります。
中村美津子さんをはじめ、他にも有名な歌手が歌っています。
♪夜のとばりがバラりと降りゃ
祭りが騒ぎだす
今日は祇園が先斗町
三味に太鼓に鳴り物ばやし~~~~~
さて鳴り物ばやしといえは、ペンとびきやチュー

ステテコソンのカッポカッポ
コロリンシャンのピッピッ

では問題です。それぞれの楽器名を答えてください。
ペン()
チュー()
ステテコソ()
カッポカッポ()
コロリンシャン()
ピッピッ()

【編集後記】

今回の例会はスタッフのおふだりに企画していただきました。コース設定・資料作成・現地解説・今城塚古墳の案内申込等お世話になり、ありがとうございました。他のスタッフの皆様もご協力ありがとうございました。
新池埴輪制作遺跡で説明していただいたスタッフのY・Mさんお疲れ様でした。参加の皆様のご協力で今回も無事故で終了するよかったです。

ができました。ありがとうございました。



早雲だよりをまとめたのですが、各所の説明や資料等がたぐさんあって、それを盛り込むと、とてもまとめ切れないので、当日の資料をもとにまとめました。
一口感想に皆さん私の思いは見事に表現しておられます。感謝いたします。

今城塚古墳は情報開示されて継体大王の陵として納得できました。とても有意義な歴史ハイキングでした。

井内講座解答

- 問題 一 西郷隆盛
- 問題 二 尻金
- 問題 三 c・d・e
- 問題 四 大原女：大原から行書に小原女：八瀬から行商
- 問題 五 畑の姥
- 問題 六 三味線・尺八・太鼓・鼓・琴・笛

田の子守歌』ですが、原曲、